

教団新報

定 価 1 部 144 円 (本 体 133 円 千 共 206 円)
予 約 購 読 料 1 年 分 千 共 5,150 円
紙 代 の み 3,600 円
振 替 00140-9-145275
本 紙 を 購 読 希 望 の 方 は、前 金 を
そ へ て、お 近 く の キ リ ス ト 教 書 店
へ お 申 し 込 み 下 さ い。
教 会 の 購 読 料 は 負 担 金 に 含 み ま す。

発 行 所 日 本 基 督 教 団
169-0051 東 京 都 新 宿 区 西 早 稲 田 2-3-18
日 本 キ リ ス ト 教 会 館 内 電 話 03(3202)0546
FAX 03(3207)3918
URL http://uccj.org
発 行 人 秋 山 徹
編 集 主 筆 渡 邊 義 彦
印 刷 所 株 式 会 社 き か ん し



古澤兵庫教区議長(左)と久世北海教区議長(右)

教 区 総 会 報 告

2018 年 度

2

西中国

兵庫

中部

奥羽

東海

京都

教団機構改定を各教区議論

教区機構改正否決、再検討へ



西中国教区 5月15日、16日、エソール広島で第67回西中国教区総会が開催された。開会時出席議員は128名中105名。開会礼拝、組織会後、直ちに准允1名、按手3名を承認、執行、補・正教師を立てた。小畑太作議長は議長総括で、66総会から常置委員会への付託事項(広報委員会原稿書き直しについて、性差別的表現についての取組み)は、いずれもが審議継続中と報告した。教区機構改正、中長期的財政計画を今総会で審議することとした。

区の会員数推移、年齢構成、献金割合、負担金割合のデータを提示して教団全体での西中国教区の位置を提示した。会員数減少に応じた教区財政規模の縮小、教区予算規模(17年度、2954万円)に対して37%になる謝儀援助額割合を兼牧などで縮小しなくてはならないとした。また負担金算定について、2019年、教師謝儀控除を120万円から230万円に引上げ、2020年以降、新たな控除項目(人件費、

借地借家料、光熱費、建てきた。今回の改正の大きな特徴は、これまで課題別に特設委員会として総会期毎に設置してきた総会期の大部分を、宣教委員会のもとに置かれる常設委員会として集約する提案である。これに伴う多くの関連規則変更を修正は急務と判断し今総会で審議、19年より施行すると提案した。

機構改正は、提案までの前史を経て、2011年、60教区総会で着手を決議した。改正内容を整理した教区諸教会に周知し、互いに分ち合うことができるようになるために自分は何をしたらよいのかをそれぞれに考えて行動していくことを願った。開会時議員216名中164名が出席した。開会礼拝、組織会のと、大仁田拓朗議長による議長報告が行われた。兵庫教区は今総会が改選期に当たるため、前年度教区総会の振り返りおよび一期2年の総括が述べられた。今年度総会のテーマは昨年度と同じ「献げる喜び・つながる恵み」とし、教区内のすべての者がこのことを感じ合い、

必要がある等の賛成意見が述べられた。教区規則改正のため3分の2の賛成を必要とするが、92名中52名の賛成で達せず否決した。否決を受けて機構改正の今後を問う質問に、小畑議長は「機構改正に教区の異議はないと考えるが、改正の意志を新たに確認することが必要」と応じた。「伝道資金改正」、「合則が細かく教区活動を縛る等の反対意見、課題の現状があるから規則にす

会提案を可決した。教団総会議員選挙結果【教職】小畑太作(宇部緑橋、西嶋佳弘(広島牛田、鎌野真(福山延広、大川清(岩国)、武田真治(広島)、向井希夫(広島流川、足立こずえ(広島

【信徒】栗原通了(福山東、島村真知子(広島牛田)、野口菊義(大島、下手從容(周防、安富俊雄(下関、富永憲明(広島)、手嶋明子(呉平安(新報編集部報)



問安使・石橋秀雄教団議長との討論



ほどうい
距離感、転
入会した新
会員が歓迎
会で話して
くれた言葉

である。はじめての礼拝出席からしばらくして入会を申し出た。この間の教会員たちとの交わりの距離感をこう表現した。一方で、はじめて教会に来て何ヶ月も誰からも声をかけてもらわなかった、と受洗後しばらくして笑い話のように語った教会員もいた。▼積極的に声をかけてすつと避けられてしまうこともある。遠慮と言うか、配慮と言うか、声をかけないでいて寂しい思いをしていることもある。ほどうい距離感とはなかなか難しい。伝道においても、牧会においても。▼少し時間が経ったが、オリンピックで活躍したカーリングを、その一投は自分が投げた後に意味がわかると解説していた。投げてみなければ何も起らない。投げたものはわたしたちの手を離れて肯定だろうと、否定だろうと反応を起す。▼投げた種は実を結ぶこともあれば、そうではないこともある。わたしたちはどの種が実を結び、どれが結ばないのか知らない。下手な投げ方でも投げ続けることだ。種を蒔いてからの成長を人は知ることができない、と主は仰る。そして、成長させてくださる

北海教区との宣教協約を締結



「中長期的財政計画検討」として栗原通了財務委員長が経過報告した。66総会には教区財政推移と今後の経過予想を示したが、今回は新たに17教

兵庫教区 第72回／「合同後 第49回兵庫教区総会」は、5月20、21日両日、神戸栄光教会にて開催された。開会時議員216名中164名が出席した。開

「関係の豊かさを生きた。今回の改正の大きな特徴は、これまで課題別に特設委員会として総会期毎に設置してきた総会期の大部分を、宣教委員会のもとに置かれる常設委員会として集約する提案である。これに伴う多くの関連規則変更を修正は急務と判断し今総会で審議、19年より施行すると提案した。

機構改正は、提案までの前史を経て、2011年、60教区総会で着手を決議した。改正内容を整理した教区諸教会に周知し、互いに分ち合うことができるようになるために自分は何をしたらよいのかをそれぞれに考えて行動していくことを願った。開会時議員216名中164名が出席した。開

助制度改定に向けた決意表明に関する件」、「合同の」とらえなおし・当事者性とその取り組みに関する件」、「同性愛者をはじめとするセクシュアル・マイノリティ差別問題に関する件」、「被災者生活支援・長田センター」の動き継続に関する件」など常置委員会提案議案が質疑の後、挙手多数で可決された。また、議場より建議「高砂教会の負担金未納に関する件」が出され、しばらく議論が展開されたのち、常置委員会付託となった。

【議長】古澤啓太(神戸東部)、【副議長】西脇正之(摂津三田)、【書記】森なお(加古川東)常置委員選挙結果【教職】東島勇人(兵庫松本通、大仁田拓朗(鈴蘭台、小林聖(豊岡)、竹内富久恵(神戸愛生、佃真人(淡路三原、若林一義(神戸栄光、加藤俊英(北六甲)

【信徒】津村正敏(明石)、森章一(神戸栄光、柳谷舟子(甲南、小笠原務(東灘)、有森和可奈(北六甲)、柳谷子(甲南、北村大昂(豊岡、則竹俊治(高砂)

【西脇正之報】(西脇正之報) 東、古澤啓太(神戸東部、小林聖(豊岡)、東島勇人(兵庫松本通、大仁田拓朗(鈴蘭台、川崎善三(姫路福音、小栗献三(神戸聖愛、橋本いずみ(神戸聖愛、橋本いずみ(西宮一麦、佃真人(淡路三原、西脇正之(摂津三田、上内鏡子(神戸イエス団)、手束正昭(高砂、菅根信彦(神戸)

互いに分ち合うことができるようになるために自分は何をしたらよいのかをそれぞれに考えて行動していくことを願った。開会時議員216名中164名が出席した。開会礼拝、組織会のと、大仁田拓朗議長による議長報告が行われた。兵庫教区は今総会が改選期に当たるため、前年度教区総会の振り返りおよび一期2年の総括が述べられた。今年度総会のテーマは昨年度と同じ「献げる喜び・つながる恵み」とし、教区内のすべての者がこのことを感じ合い、

借地借家料、光熱費、建てきた。今回の改正の大きな特徴は、これまで課題別に特設委員会として総会期毎に設置してきた総会期の大部分を、宣教委員会のもとに置かれる常設委員会として集約する提案である。これに伴う多くの関連規則変更を修正は急務と判断し今総会で審議、19年より施行すると提案した。

機構改正は、提案までの前史を経て、2011年、60教区総会で着手を決議した。改正内容を整理した教区諸教会に周知し、互いに分ち合うことができるようになるために自分は何をしたらよいのかをそれぞれに考えて行動していくことを願った。開会時議員216名中164名が出席した。開

助制度改定に向けた決意表明に関する件」、「合同の」とらえなおし・当事者性とその取り組みに関する件」、「同性愛者をはじめとするセクシュアル・マイノリティ差別問題に関する件」、「被災者生活支援・長田センター」の動き継続に関する件」など常置委員会提案議案が質疑の後、挙手多数で可決された。また、議場より建議「高砂教会の負担金未納に関する件」が出され、しばらく議論が展開されたのち、常置委員会付託となった。

【議長】古澤啓太(神戸東部)、【副議長】西脇正之(摂津三田)、【書記】森なお(加古川東)常置委員選挙結果【教職】東島勇人(兵庫松本通、大仁田拓朗(鈴蘭台、小林聖(豊岡)、竹内富久恵(神戸愛生、佃真人(淡路三原、若林一義(神戸栄光、加藤俊英(北六甲)

【信徒】津村正敏(明石)、森章一(神戸栄光、柳谷舟子(甲南、小笠原務(東灘)、有森和可奈(北六甲)、柳谷子(甲南、北村大昂(豊岡、則竹俊治(高砂)

【西脇正之報】(西脇正之報) 東、古澤啓太(神戸東部、小林聖(豊岡)、東島勇人(兵庫松本通、大仁田拓朗(鈴蘭台、川崎善三(姫路福音、小栗献三(神戸聖愛、橋本いずみ(神戸聖愛、橋本いずみ(西宮一麦、佃真人(淡路三原、西脇正之(摂津三田、上内鏡子(神戸イエス団)、手束正昭(高砂、菅根信彦(神戸)

互助自主献金、目標額を大幅に上回る

中部教区 5月22～23日、第68回中部教区総会が金沢教会にて開催された。開会時の出席議員数は195名中166名であった。開会

礼拝の中で聖餐式を執行し、組織会を経て常置委員会報告から議事を開始した。

初日前半では、昨年度から開始した「中部教区互助制度を支える自主献金」の今後への展望に議論が集中した。中部教区は手厚い互助制度を特色としているが、これまでの体制では教師の生活を支えきれないところまで財政が悪化したことを鑑みて、前総会で教会・教師に加えて信徒による献金運動の開始を可決、昨年度中に100万円を目標として実施した。横山良樹議長は常置委員会報告の「評価と展望」の中で、この目標額を大幅に上回る約320万円が献げられ、謝儀援助と伝道

費援助を大きく増額して今年度互助案が可能になったと告げた。そのうえで、今年度の250万円の献金目標額を提示し、献金運動の継続実施と参与を呼びかけた。質疑では目標額について慎重を期したいとの意見もあったが、自主献金により互助制度を支え、教区内各地域の伝道の拠点である教会ひとつひとつを今後

も確実に維持しようとの志の一致を確認した。

初日夜には、総会順序に従い、佐々木美知夫教団問安使の挨拶後に教団機構改定説明会を持ち、教団の将来的財政危機と機構改定の必要性についての認識を共有した。議場から、改定の必要を理

解しつつも「教団が教区を越えて各教会を見てしまっているのではないか。教区は教区の視点を持つべき」、「改定実施には、全教団的な信頼関係の構築が不可欠」との意



開会礼拝を行う横山教区議長

見があった。横山議長は、中部教区は概ね機構改定に賛同と述べ、教憲教規による一致を重視し、全体教会としての教団へ目

配りをしたい」と教区の方向性を示した。

二日目は隠退教師感謝会から始まり、1名の按手と3名の准允が執行さ



中部

れた。初日に行われた教団総会議員選出選挙の結果が発表され、教職・信徒それぞれ11名の議員が選ばれた。今年3月に中

部教区が初めて実施した中高生バイブルキャンプの様子DVDにて紹介され、参加した中高生34名のうち5名が5月20日のペンテコステ礼拝に

て、それぞれの教会で受洗または信仰告白をしたと報告があった。

【教職】横山良樹(半田)、小林光(熱田)、田口博之(名古屋)、井ノ川勝(金沢)、加藤幹夫(阿漕)、渡部和使(山田)、小堀康彦(富山鹿島町)、佐藤誠司(福井神明)、吉澤永(愛知、勇文人(若草)、松島保真(小松)

田静代(名古屋中央、谷幸二(富山鹿島町)、野村敏彦(名古屋桜山)、朝倉秀之(金沢)、杉下玲子(福井神明)、佐藤美和子(中京、衛藤慧志(尾張一宮)、中田邦雄(松阪)、大木博(尾陽、堀川清(阿漕)

【信徒】本弘禮子(津)、須(原田裕子報)

被災教会の借入、早期返済を支援

奥羽教区 5月22～23日、奥羽キリスト教センター(岩手・盛岡)を会場に、第73回奥羽教区定期総会が開催された。開会時の議員数は、112名中96名。開

会礼拝後、2名の准允が承認され、准允式が執行され、教師が立てられた喜びを議場は共有した。

条件に、2000万円の支援を実施したと報告された。

また、2016年11月の臨時教区総会で可決された教区機構改正に伴う

度から実施されたこと、具体的には、常置委員の定数削減や委員会の開催数の削減、委員会制から部制での教区運営を実施することが出来たことが報告された。

2回にわたって行われた秋山総幹事は、「教団議



奥羽

長名で文書を教区、教会に送付し、補教師の15年規定に従って今後は進めてほしいと要望したが、当該教会、教師から、そのようにするとの返答が見解を求めた。

秋山総幹事は、「教団議

長名で文書を教区、教会に送付し、補教師の15年規定に従って今後は進めてほしいと要望したが、当該教会、教師から、そのようにするとの返答が見解を求めた。

秋山総幹事は、「教団議

長名で文書を教区、教会に送付し、補教師の15年規定に従って今後は進めてほしいと要望したが、当該教会、教師から、そのようにするとの返答が見解を求めた。

秋山総幹事は、「教団議

「東海教区五カ年計画」3年目に

東海教区 第103回東海教区総会が5月22日、23日、ホテル之栖(静岡県御殿場市)にて開催された。開

会礼拝で宮本義弘議長による説教「味わい、見よ、主の恵み深さを」が語ら

れた。聖餐式が執行された。開会時の出席議員は総議

員数206名中156名。

組織と日程案承認後、2017年度教区総会議

長報告がなされた。昨年度、議長就任時に挨拶に

て掲げた『御言葉が響き

合う教区』、説教運動が展開されることへの願いを持ちつつ、2016年度から開始された、教会・伝道所及び信徒一人ひとりの霊性が深められることを目指す『東海教区五カ年計画』の2年目『福音を正しく宣べ伝える教会』、そのことに即して諸活動がなされた。本年度も統括『バプテスマと主の晩餐との聖礼典を執り行う教会』という主題のもとに活動がなされる。教区財政について、毎年負担金収入が減少し



東海



宮本教区議長の司式により正教師按手を執り行う

報告中心であったため、議長報告において品原宗男議長がまず強調したのが、東日本大震災において被災した教会が教団から借り入れた、借入金の返済状況についてであった。報告によると、多くの教会が返済を完了する中、宮古教会は2000万円を返済したもののなお多額の借入金を残していたため、教区常置委員会の決定のもと、教会債と教団への早期返済を

見があった。横山議長は、中部教区は概ね機構改定に賛同と述べ、教憲教規による一致を重視し、全体教会としての教団へ目

配りをしたい」と教区の方向性を示した。

二日目は隠退教師感謝会から始まり、1名の按手と3名の准允が執行さ

れた。初日に行われた教団総会議員選出選挙の結果が発表され、教職・信徒それぞれ11名の議員が選ばれた。今年3月に中

部教区が初めて実施した中高生バイブルキャンプの様子DVDにて紹介され、参加した中高生34名のうち5名が5月20日のペンテコステ礼拝に

て、それぞれの教会で受洗または信仰告白をしたと報告があった。

【教職】横山良樹(半田)、小林光(熱田)、田口博之(名古屋)、井ノ川勝(金沢)、加藤幹夫(阿漕)、渡部和使(山田)、小堀康彦(富山鹿島町)、佐藤誠司(福井神明)、吉澤永(愛知、勇文人(若草)、松島保真(小松)

田静代(名古屋中央、谷幸二(富山鹿島町)、野村敏彦(名古屋桜山)、朝倉秀之(金沢)、杉下玲子(福井神明)、佐藤美和子(中京、衛藤慧志(尾張一宮)、中田邦雄(松阪)、大木博(尾陽、堀川清(阿漕)

【信徒】本弘禮子(津)、須(原田裕子報)



問安使・秋山総幹事との質疑に多くの時間を当てる

C G M B クラッパードイン売却問題を協議



京都教区 第82回(合
同後第52回)
京都教区定期総会を、5
月21〜22日、京都教会で
開催した。開会時144
名中98名の議員の出席で
総会成立、25の議案につ
いて審議した。
今回の開会礼拝は「人
は途中を生きる」と題し
て千葉宣義教師がマルコ



京都教会を会場に開催

であるはずなのに、試験
が踏み絵のようになって
しまっている問題点につ
いて論議があり、その点
を教区として受験者にも
しっかり伝えて欲しいと
いった意見があった。ま
た、反原発の立場から関
西電力前に500回以上
抗議に行っている議員よ
り、教区議長の「現実か
ら聖書へ聖書から現実
へ」との教区宣教基本方
針の理念に賛同するが、
教会の教師も信徒も現実
を直視してこの問題を考
えてほしいといった要望
もあった。

今回の焦点は、「アメリ
カ合同教会とディサイプ
ルスの共同世界宣教局」
(C G M B) が所有し、
京都教区に賃貸してきた
クラッパードイン(元宣
教師館で現在バザールカ
フェが運営されている)
の土地・建物の売却問題
であった。この件につい
て説明会が行われ、議案
としても取り扱った。バ
ザールカフェとは、教区
と市民の共同ネットワー
クで在日外国人就労支援
など社会的マイノリティ
への支援を行うコミュニ
ティカフェ。

教区センター運営小委
員長の説明、バザールカ
フェのプレゼンテーショ
ン、質疑応答の後、議案
「クラッパードインの土
地・建物譲渡に伴うC G
M Bと京都教区常置委員
会との合意事項と今後の
譲渡に向けた方向性を確
認し、承認する件」とし
てこれを審議した。方向
性として今後の宣教のた
めに移管を受けたい、N
P O法人を立ち上げ3年
後位には取得できる道筋
を整えていくことを協
議、採決し可決した。

今年韓国基督教長老會大
田老會と交流を始めて20
年となるため、交流20周
年記念資料集を発行し、
11月23日の教区大会の中
で大田老會より10名を招
き、記念イベントを開催
する予定である。また、
バザールカフェも開店し
て20年、C G M Bも記念
祝会に來日することにな
っている。

宣教研究所▶「青年と性」シンポジウム

青年の性意識の変遷に教会の対応は

4月16日、宣教研究所委員会は教団会
議室において「青年と性ーキリスト教倫
理の観点から」と題するシンポジウムを
開催した。この集会は、今日における青
年の性をめぐる問題を教会がいかに受け
止め、取り組むかは、教会の宣教の本質
に関わる問題であるとの認識を元に開催
されたものであるが、各方面の理解と協
力により38名の出席者を得て開催するこ
とが出来た。

集会には2名の講師(発題者)が立て
られた。最初に講演に臨んだ町田健一氏
(元国際基督教大学・北陸学院大学教授)
は、「キリスト教教育における性教育の位
置づけー青少年の現状と緊急課題」と題
して発題し、現在の青少年の性意識の変
遷について説明し、性関係が結婚という
出来事から切り離されて一般化したのは
遙か昔のことであるが、今や小学生に対
する性関係への誘いが少女少女漫画やイ
ンターネットにより浸透しつつあること
を述べた。またこれに起因する性感染症
の拡大が起きていることは事実である
が、教会教育、キリスト教教育の立場か
らは、避妊教育でもなく、性感染症・エ
イズ予防教育でもなく、また性関係を肉
体的・技術的問題として考えるのでもな
く、誠実な人格的形成の基盤となる
営みとして捉え教えることの大切さが語
られた。

岡本知之(岡本知之)

教区議長コラム

◆ 神奈川教区 ◆

三宅 宣幸

神奈川教区には、現在10
7の教会・伝道所があり、現
住陪餐会員数は、2016年
度の統計では、8133名で
す。
一教会を
除いて、負
担金は全額
納めていた
だいてお
り、教区の
財政、運営
は、全教会
によって支
えられている、と
いう状況に
あります。
しかし、懸
案の北村慈
郎教師の処
分の問題に
ついては、

神奈川教区の働き

まだ解決には至っていない、
と考えています。教区の中に
さまざまな立場、意見がある
ことは確かですが、教区とし
ては、教団の決定に異議を唱
える立場を確認しています。
そのような中ですが、教区
2017年に活動開始30周年
を迎えた、寿地区活動委員会
のある教会・伝道所を教区内
によって担われている、寿地
区センターの働きも、継続し
て使命を担っています。
さまざまな課題と取り組んで
います。2017年度には、宣
教部委員会が中心となって、
支援実行委員会が中心になっ

てこれを審議した。方向
性として今後の宣教のた
めに移管を受けたい、N
P O法人を立ち上げ3年
後位には取得できる道筋
を整えていくことを協
議、採決し可決した。
建議として「安倍9条
改憲NOー憲法を生かす
全国統一署名の理念を確
認し、京都教区として署
名活動に協力していく
件」と「教団外国籍教師
の宗教ジザの問題につ
いて、京都教区が常置委員
会等で継続して取り組む
ことを求める件」の2件
を取り上げ、協議し可決
した。
二日目には、逝去者記
念式に続いて准允式が行
われ、4名が受允し教師
となった。京都教区は、

今年韓国基督教長老會大
田老會と交流を始めて20
年となるため、交流20周
年記念資料集を発行し、
11月23日の教区大会の中
で大田老會より10名を招
き、記念イベントを開催
する予定である。また、
バザールカフェも開店し
て20年、C G M Bも記念
祝会に來日することにな
っている。

教団総会議員選挙は、
教職、信徒共10名が選出
された。選挙に際して、
伝道所の信徒議員に被選
挙権がない問題を教区と
してどう考えるか、教規
にはそうあっても、伝道
所を教会と認め、その議
員を被選挙権者としてど
うかといった意見もあっ
た。しかし、今回は選挙
を従来の形で行い、この
問題については常置委員
会で協議することになっ
た。

教団総会議員選挙結果
【教職】入治彦(京都、横
田明典(近江金田)、今井
牧夫(京北)、李相勤(福
知山)、望月修治(同志
社)、井上勇一(洛南)、
深見祥弘(近江八幡)、森
下耕(洛陽)、平山正道
(大津)、月下星志(上鳥
羽)

【信徒】谷口ひとみ(八
幡ぶどうの木)、志賀勉
(紫野)、原田潔(大津
東)、菅恒敏(京都)、鳥
井新平(近江平安)、中井
正子(堅田)、谷村耕太
(水口)、永島鉄雄(草
津)、津田栄子(同志社)、
押本年真(丹波新生)
(入 治彦報)

林、紫野、東向日町教会
を教会し、18年隠退。遺
族は妻・田中富美さん。
李孟哲氏(東京台湾教会
主任担任教師)
18年4月30日逝去、66
歳。台湾・屏東市生まれ。
83年台南神学院卒業。98
年より東京台湾教会を牧
会。遺族は妻・李瑪珍さ
ん。

影山 譲氏(隠退教師)
18年5月3日逝去、81
歳。埼玉県生まれ。62年
農村伝道神学校卒業。同
年より愛泉、吾妻、信濃
村、下田教会を教会し、
00年に隠退。遺族は息・
影山岳さん。



古屋安雄氏(隠退教師)

18年4月16日逝去、91
歳。上海生まれ。51年日
本基督教神学専門学校卒
業。同年より伊東教会を
牧会し、国際基督教大学、
聖学院大学大学院に務
め、13年に隠退。遺族は
妻・古屋幸さん。



小林 望氏(隠退教師)

18年4月23日逝去、87
歳。高知県生まれ。54年
東京神学大学卒業。同年
より阿倍野、大阪泉尾教
会を教会し、11年隠退。
遺族は妻・小林さやかさ
ん。



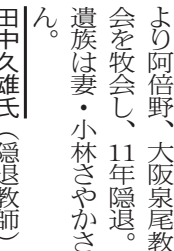
田中久雄氏(隠退教師)

18年4月29日逝去、88
歳。京都府生まれ。55年
同志社大学大学院卒業。
同年より大阪、西條、錦
影山岳さん。



榎本てる子氏(関西学院
大学神学部)

18年4月25日逝去、55
歳。京都府生まれ。85年
関西学院大学神学部卒
業。同年より甲子園、世
光教会を教会し、京都教
区巡回教師を経て、関西
学院大学神学部を務め
る。遺族は母・榎本和子
さん。



小笠原政敏氏(隠退教師)

18年4月22日逝去、96
歳。4月22日逝去、96

